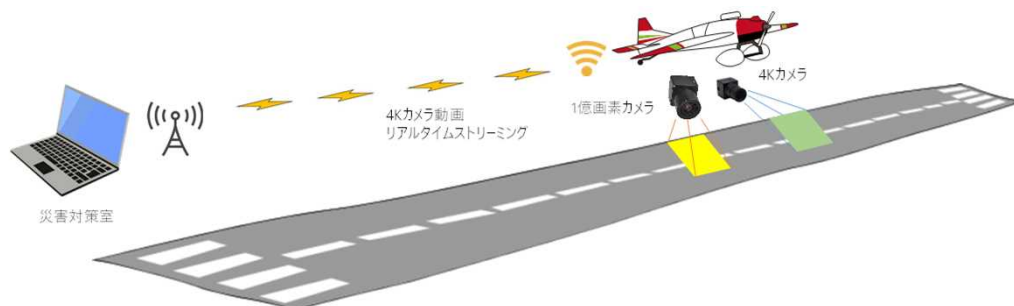


公募申請R5-2：固定翼UAVによる道路巡回の補完、被災状況の把握

提案団体	パシフィックコンサルタンツ株式会社、 フジ・インバック株式会社		
道路の課題	<ul style="list-style-type: none"> 人口減少・少子高齢化社会において、道路巡回の対応における持続的な担い手確保が懸念され、効率化・省力化が必要 自然災害に対する初動調査において、被災地域内での対応や被災箇所への近接が困難な場合も想定され、遠隔地からの支援が必要 		
解決策 (アイデア)	固定翼UAVに搭載したカメラ・センサーなどで道路状況を把握		
効果	<ul style="list-style-type: none"> 落下物やロードキルの早期発見に寄与し、交通の安全性確保に直結 災害対応の初動調査として、効果的に空間情報を提供 	道路政策ビジョンとの関連	⑧災害から人と暮らしを守る道路 ⑩道路ネットワークの長寿命化
実績等	<ul style="list-style-type: none"> 長大線状インフラ、被災状況調査への適用を想定した空港滑走路上での実験を実施(高度30mから1mmのひび割れ捕捉に成功) 設定ルートに沿った自動航行の確実性・安全性、LTE・衛星通信によるリアルタイムストリーミング、AI異常検知を実証 		

提案のイメージ

- 固定翼UAVにより道路状況を撮影し、道路巡回の補完性、ヒトによる巡回実施の頻度低減の可能性、見落としの補完性を検証
- 災害発生時を想定した、遠隔地（災害対策室）への動画伝送による被災状況調査の有効性を検証



01
広範囲を高速で飛行

01
被災地外から現地へ急行

02
高解像度カメラの搭載

02
短時間での広域情報の取得

03
画像のライブ配信

03
ピンポイントの詳細画像取得